

さあ、森からはじまる未来へ

大阪・関西万博 住友館 出展・展示情報発表

住友グループは、大阪・関西万博への「住友館」出展にあたり、着々と準備を進めています。今回のパビリオン出展では、これまで培ってきた英知や技術、人材を集結させ、住友グループの総合力で社会課題に挑みます。人々の心を動かし、時代に変化を与え、未来への希望を創出できるような展示や、夢のあるエンターテインメントを通じて、みなが集い語れる場にしていきます。



「住友の森の木々たち」を屋根・外壁に約 1000 本使用

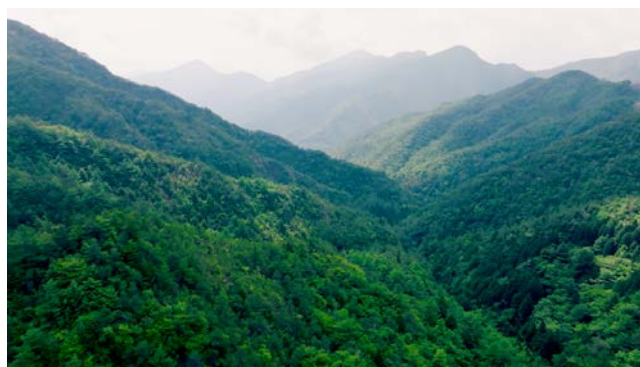
住友グループが保有する「住友の森」で先人たちが植えた木々たち。「1本1本の木々を無駄にしたい、1本1本のいのちを大切にしたい」との思いから、約1000本の木々を木材資源として余すところなく利用し、木のぬくもりと安らぎのある「住友館」をつくりあげています。



大阪万博が開催された1970(昭和45)年に植えた木々も活用「住友館は時を超えて、めぐる。」

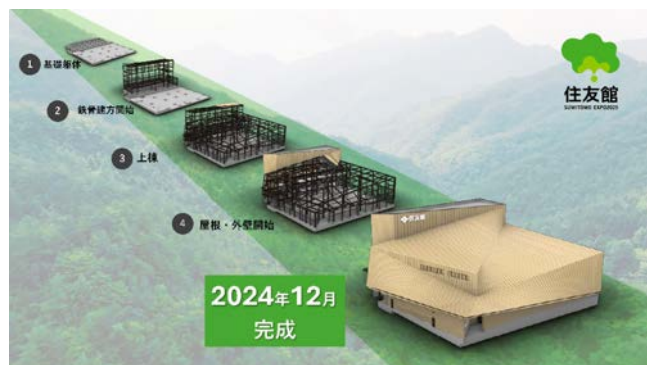


建物の入口周辺の外壁には、大阪万博が開催された1970(昭和45)年に植えた「住友の森の杉」を活用。木々を積み重ねるように取り付けることで「樹木の年輪や大地の地層」を表現しています。



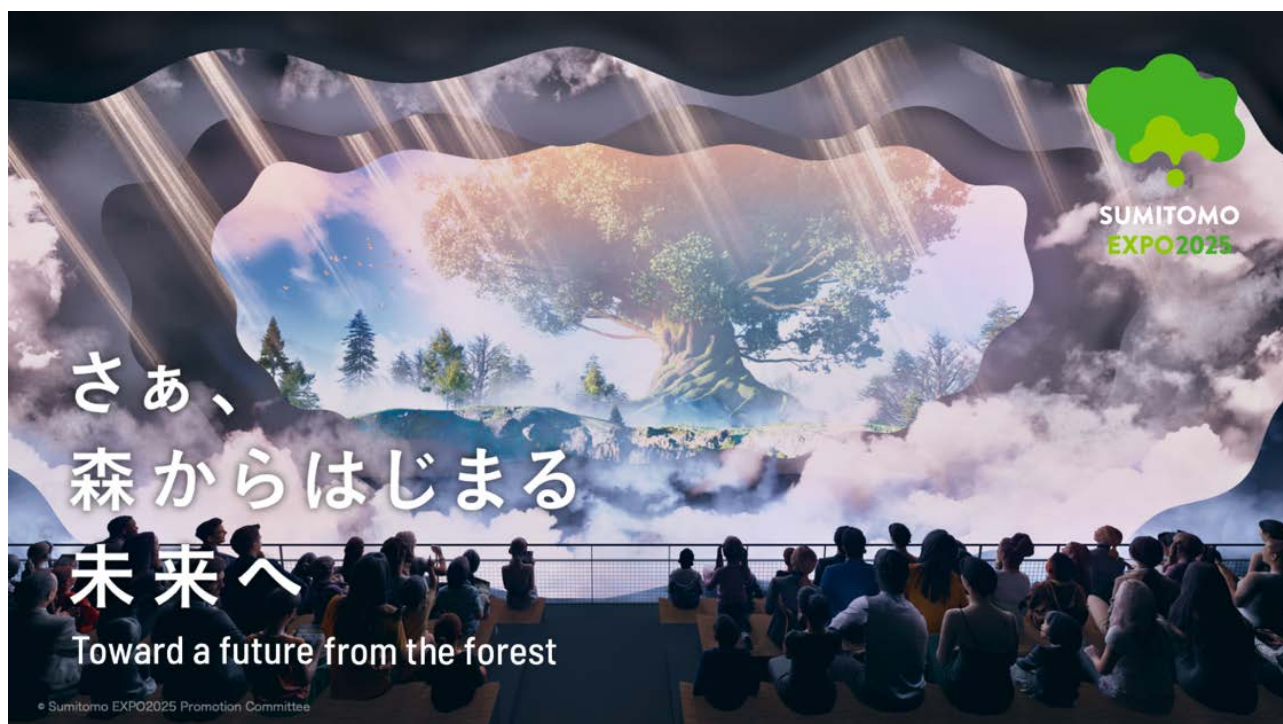
住友の発展の礎である四国”別子の嶺”から着想を得て、山々が連続するシルエットを表現した屋根や外壁には「住友の森のヒノキ」を合板へ加工し活用しています。

「住友館」建設中の外観と屋根



今年12月下旬に建物が完成予定、2025年の竣工に向け、展示・内装工事を進行中

“住友館” 注目の展示体験



住友館 公式ティザートレーラー <https://youtu.be/E353nQGnC4A>

住友館は、2つの展示体験を発表しています。1つ目は、ここにしかない森の中を巡るインタラクティブ体験「UNKNOWN FOREST～誰も知らない、いのちの物語～」。2つ目は、2025年より先の未来に向けて苗木や土に触れる体験型プログラム「植林体験」の実施です。



住友館の目玉！「UNKNOWN FOREST」

◆「UNKNOWN FOREST～誰も知らない、いのちの物語～」

住友は、長い時間を重ねてきた森との関わりの中で、森にある多様な価値を見出しました。今まで聞こえなかった、見えなかった、見過ごしていた、いのちの物語を語り、触れていただく場所です。わたしたち人間では知ることができなかった学びをここにしかない森の中で、来場者のみなさまにはランタンを片手に、光や音を用いたインタラクティブな体験を通し、様々ないのちの物語/UNKNOWN と出会う機会を提供します。



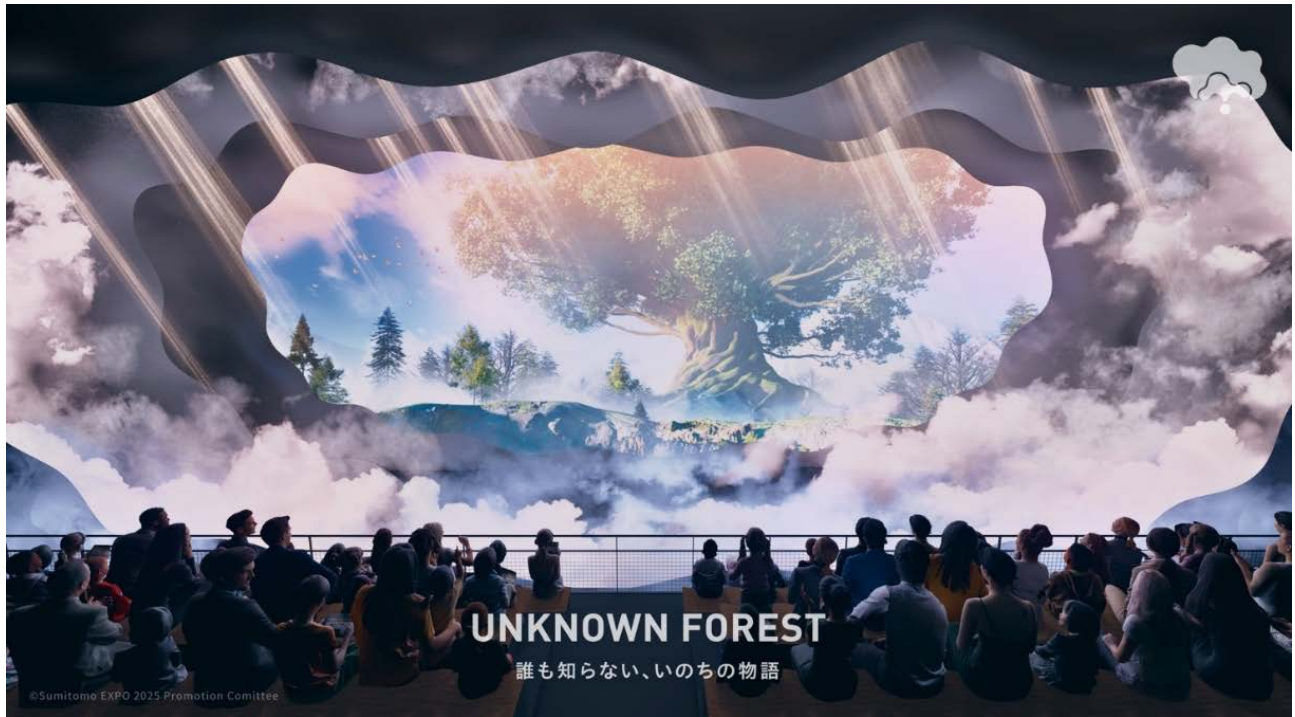
来場者は手にした「ランタン」を通じて、森の声を聴き、いのちの物語を目の当たりにする



光や音を用いた、想像を超える感動体験が森の中で待ち受ける

◆UNKNOWN FOREST “パフォーミングシアター”

森を巡る体験を終え、来場者の前に現れるのはおよそ幅 20m×高さ 7.5mの「パフォーミングシアター」。空間に漂う風や霧が来場者の感覚を揺さぶり、複層の映像スクリーンと音楽・人が融合する大迫力の演出で UNKNOWN FOREST のクライマックスを迎えます。



風や霧が漂う、およそ幅 20m×高さ 7.5mの「パフォーミングシアター」



複層の映像スクリーンを用いた映像・音楽・人が融合した幻想的で大迫力の演出が展開される

「植林体験」では万博期間中、約1万本の苗木を用意

◆「植林体験」

2025年よりも先の未来に向け、みなさまにも参加いただける「植林体験」イベントを実施。万博期間中に、苗木を約1万本用意し、苗木や土に触れる体験型プログラムを実施します。これらの苗木は、住友館の建築の為に伐採した跡地を含めた「住友の森」に植林され、数十年後、数百年後の未来へと継承されていきます。



植林体験を通して、森林と人との関係や森林循環の重要性を学びながら、森や自然と向き合い、未来へ想いを馳せる大切さを感じ続けるキッカケを提供します。



様々な分野のクリエイターとのコラボレーションにも注目

住友館は、様々な分野のクリエイターとのコラボレーションを予定しています。既に対外的に発表している UNKNOWN FOREST の展示体験コンテンツのコラボレーションや、住友館アテンダントスタッフのユニフォームの他、2025年4月13日の開幕に向けて順次発表をしていく予定です。

クリエイターコラボ「リト@葉っぱ切り絵」

情熱大陸などのメディア出演や、24年6月に福島で自身のミュージアムをオープンさせた「葉っぱ切り絵アーティスト」のリトさんとコラボレーションした UNKNOWN FOREST の展示体験コンテンツを展開

https://sumitomoexpo.com/topics/creatorcollaboration_litoleafart/



クリエイターコラボ「大野 陽平氏 (YOHEI OHNO デザイナー)」

日本発のインディペンデントブランドとして立ち上がり、コレクションへの評価や若者から支持をされる「YOHEI OHNO」とコラボレーションしたアテンダントスタッフのユニフォームの制作

https://sumitomoexpo.com/topics/creatorcollaboration_yoheiohno/



今後発表予定の住友館のコンテンツなど

パビリオンに採用される住友グループ各社の先端技術や、様々なクリエイターとのコラボレーション施策、UNKNOWN FOREST や植林体験とは異なる参加型デジタル施策や催事などの情報公開を 2025 年 4 月 13 日の開幕に向けて順次発表をしていく予定です。



2024 年 10 月 13 日には開幕半年前の節目を迎えます。住友グループが持つ様々な力を集結させ、2025 年大阪・関西万博の機運を高める活動を展開していきます。1 つのいのちから様々ないのちが生まれ、めぐりめぐってひろがっていく森のように、わたしたち一人ひとりの一歩が、大きなうねりをつくると信じ、豊かな未来に向けて、より一層盛り上げていきます。



【素材提供に関して】

◆本日発表の「住友館」に関する素材は下記 URL よりダウンロードできます。

<https://bit.ly/480gkZ3>



※画像使用の際は © Sumitomo EXPO2025 Promotion Committee の表記をお願いします。

【プレスリリース問い合わせ先】

住友 EXPO2025 推進委員会 事務局 担当：寺島・安永

連絡先： 06-6220-6020 寺島 (070-8816-3990)

・メール：寺島/hideyuki.terajima@sumitomoexpo2025.com 安永/akifumi.yasunaga@sumitomoexpo2025.com

・公式 HP：<https://sumitomoexpo.com/>